

平成 29 年度第 7 回岩手県大規模事業評価専門委員会

(開催日時) 平成 30 年 2 月 9 日 (金) 11:00~11:25

(開催場所) エスポワールいわて 1 階 小会議室 2

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 議 事

議 題

- (1) 専門委員長、副専門委員長の選任について
- (2) 評価指標の一部変更について
- (3) 平成 30 年度の大規模事業評価専門委員会の開催予定について
- (4) その他

- 4 閉 会

委員

加藤徹専門委員長、越谷信副専門委員長、秋山信愛委員、小山田サナエ委員
狩野徹委員、島田直明委員

- 1 開 会

[事務局から委員 8 名中 6 名の出席により会議が成立する旨の報告]

- 2 挨 拶

- 3 議 事

議 題

- (1) 専門委員長、副専門委員長の選任について

○佐藤政策推進室主事 それでは、次に議事に入らせていただきます。

政策等の評価に関する条例の規定によりまして、会議の議長は専門委員長が務めることとされてございますが、本日が委員改選後最初の専門委員会となりますので、専門委員長が決まりますまでの間、暫時政策地域部副部長の南が議長役を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○南政策地域部副部長 政策地域部副部長の南でございます。それでは、僭越でございますが、専門委員長が決まりますまでの間、暫時私のほうで進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。恐縮ですが、座って進めさせていただきます。

まずは、本日初めて出席される委員もいらっしゃいますので、委員のご紹介をさせていただきます。本日の資料の 2 ページ目に委員名簿がございますので、委員名簿順に私のほうから名前を読み上げますので、恐縮ですが、一言ご挨拶をいただければと存じます。

まず初めに、秋山信愛委員でございます。

○秋山委員 秋山です。企業会計が専門です。よろしくお願いします。

○南政策地域部副部長 続きまして、小山田サナエ委員でございます。

○小山田委員 小山田です。よろしくお願いいたします。先ほどのほうは女性の委員の方がたくさんだったのですけれども、こちらのほうでもどなたかいらっしゃればよいなと思ったところでした。済みません、関係ない話で。

○南政策地域部副部長 続きまして、加藤徹委員でございます。

○加藤委員 加藤でございます。先ほど政策評価委員会の方で挨拶させていただきましたので、よろしくお願いします。

○南政策地域部副部長 続きまして、狩野徹委員でございます。

○狩野委員 狩野徹です。よろしくお願いいたします。学校は社会福祉にいますけれども、もともとは建築とか地域計画とか、そういったことをやっていますので、これからよろしくお願いいたします。

○南政策地域部副部長 続きまして、本日ご欠席でございますが、河野達仁委員でございます。

続きまして、越谷信委員でございます。

○越谷委員 越谷でございます。地質学が専門でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○南政策地域部副部長 続きまして、島田直明委員でございます。

○島田委員 島田といいます。いつもこの委員会では一番発言してしまっていて、時間を延ばしている原因の一つになっているかと思うのですが、生態学とか、そういう生き物の視点からどうしても言っておきたいことがあるので、申しわけないですけれども、そこら辺はご了承いただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

○南政策地域部副部長 名簿の最後、本日ご欠席でございますが、竹内貴弘委員でございます。

以上8名の委員でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、早速議事の(1)、専門委員長、副専門委員長の選任について入らせていただきます。条例の規定によりまして、専門委員長及び副専門委員長の選任は、専門委員会に属する委員の互選によることとされております。

互選の方法であります、いかなる方法で互選するか、お諮りをいたしたいと存じます。特にご意見がないようであれば、事務局一任ということでよろしゅうございますでしょうか。

「異議なし」の声

○南政策地域部副部長 それでは、事務局のほうから推薦をお願いいたします。

○佐藤政策推進室主事 それでは、事務局といたしましては、専門委員長には加藤徹委員、副専門委員長には越谷信委員が適任と思われまますので、ご推薦いたします。

○南政策地域部副部長 ただいま事務局から、専門委員長には加藤徹委員、副専門委員長には越谷信委員の推薦がありました、ご異議ございませんでしょうか。

「異議なし」の声

○南政策地域部副部長 ありがとうございます。それでは、そのように決定をさせていただきたいと存じます。専門委員長、副専門委員長はよろしくをお願いいたします。

それでは、加藤専門委員長には議長席に移動していただきまして、一言ご挨拶をいただき、その後の議事進行をよろしくお願い申し上げます。

○加藤専門委員長 それでは、ただいま専門委員長に指名いただきました加藤でございます。この大規模事業評価の専門委員会は2年前に入らせていただきまして、自分より先輩の委員の方々がおられるのですが、多分事務局のほうで、名簿には年齢書いていませんけれども、一番年寄りだということで、この委員会、さらには親委員会のほうも委員長指名を受けております。そういうことで、よろしくをお願いいたします。

それでは、議事に入る前に、事務局から大規模事業評価の概要について、新しい委員もおられますので、ご説明をお願いします。

【参考資料1説明】

○加藤専門委員長 ありがとうございます。それでは、ただいま大規模事業評価の流れについてご説明いただきましたけれども、今回新たに御就任された委員の先生方、よろしいでしょうか。

「はい」の声

○加藤専門委員長 ありがとうございます。

(2) 評価指標の一部変更について

○加藤専門委員長 それでは、続きまして、議事の(2)、評価指標の一部変更についてと

いうところに入らせていただきたいと思いますので、事務局のほうからご説明お願いいたします。

〔資料No.1 説明〕

○加藤専門委員長 それでは、ただいまのご説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。なかなか具体的な事例でも出てこないとわかりにくいところがあるかと思いますが。

○島田委員 根本的なところで、そもそもこれが入っていなかったというのはどうしてでしょうか。ここに入るようになった由来といいますか、そこら辺をちょっと教えていただければと思います。

○河川課 三浦主任主査 今回改正案によりまして床上浸水対策特別緊急事業を加える理由についてご説明したいと思います。

今回この床上浸水対策特別緊急事業については、先ほどご説明があったとおり事業の実施であったりとか、あるいはやむを得ず計画変更を行う場合、第三者委員会の意見を聞いた上で計画変更することといったものになっているところでございます。

県内の中でこの事業創設以来行った河川というのは、盛岡管内にございます岩崎川というところ1件のみでございます。こちらの岩崎川でございますが、もともと下流部のほうで広域河川改修事業をやっております、その上流部を追加で床上対策を行ったといった河川になってございまして、評価するに当たりまして、岩崎川全体の河川改修として評価していただいたということで、広域河川改修事業の指標を使って昨年評価していただいたところでございます。ただ、今後将来的にこういった事業を導入される際に、岩崎川のケースに全て当てはまるという可能性も少ないと判断いたしまして、今後のためということで、今回改めて事業の追加をお願いしたいというふうに考えているところでございます。

○加藤専門委員長 よろしいでしょうか。

○島田委員 これまでは、岩崎川以外はこういう事例は特になかったということですね。

○河川課 三浦主任主査 はい、そうです。

○島田委員 ただ、今後こういうことがあったときのために入れておくべきではないかとお考えになって追加するということですね。

○河川課 三浦主任主査 はい、そうです。

○島田委員 わかりました。

○加藤専門委員長 ほかにございませんでしょうか。よろしいですか。

「なし」の声

(3) 平成30年度の大規模事業評価専門委員会の開催予定について

○加藤専門委員長 それでは、続いて議事の(3)、平成30年度の大規模事業評価専門委員会の開催予定についてということで、事務局のほうからご説明お願いいたします。

〔資料No.2説明〕

○加藤専門委員長 ありがとうございます。それでは、ただいまのスケジュールについて何かご意見等ございませんでしょうか。

これについては場合によっては増減になるということで、例えば1月に予定されております答申案の審議みたいな部分は、12月のときに継続審議と一緒にその場でやってしまうということも出てきようかと思えます。ここ2年ぐらいは、そういう形で進めさせていただいています。それ以外のところは、大体は回数はこなしているということでございますので、新しく入った委員の先生方、毎月のような形になりますが、よろしくをお願いいたします。

それでは、これについてはよろしいでしょうか。

「はい」の声

(4) その他

○加藤専門委員長 では、最後の議事(4)のその他についてですが、事務局から何かありますでしょうか。

〔参考資料2説明〕

○加藤専門委員長 ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明につきまして何かご質問等ございますでしょうか。

はい。

○越谷副専門委員長 確認なのですが、もうすぐ来年度になってしまいますが、来年度は暫定的な指標のまま、まだ当面は行う予定ということですね。

○佐藤政策推進室主事 そうですね。

○加藤専門委員長 それでは、他に事務局から何かありますでしょうか。

○佐藤政策推進室主事 用意した資料についてのご説明は以上なのですが、来年度の開催日程、先ほどご説明させていただきましたが、こちらにつきましては委員の皆様のご予定を確認した上で、3月下旬ごろから調整させていただきたいと思っておりますので、ご留意いただければというふうに考えてございます。

以上でございます。

○加藤専門委員長 それでは、委員の皆様から何かご意見ございませんでしょうか。よろしいですか。

「なし」の声

○加藤専門委員長 それでは、議事のほうは一切これで終わらせていただきます。最後、もう一回事務局にお戻しします。

○佐藤政策推進室主事 ご審議どうもありがとうございました。

ご多忙の中、申しわけございませんけれども、先ほど話しましたとおり、ご予定の確認をさせていただきたいと思いますので、今後ご協力くださるようお願いいたします。

4 閉 会

〔事務局から閉会宣告〕